

涙ぐましい程

喜びに満ちてけふ五名出監

刑務所前は人を以て埋る 取調終結して拘留を取消

多數町民の念願届く

石井東日通信員の証文事件に依り奇喝を招き未決に收監された大瀧發電所許可反対同盟の幹部五名に關しては屢報の如であるが平全町民は一日も早く事件の終結を告げ出監するの日の速やかならん事を神佛に祈願する程の熱誠を示し多くの人々は日夜其事にのみ念慮を惱まして居た次第であつた爲め遂に至誠天に通じたか本日午前十二時頃反対同盟事務所にて拘留取消となり本日午後一時から二時迄の間に「出監す」との

吉報が

齋され八方に向つて此飛報は傳へらるるに至つた爲め此事を苦慮して居た町民の總べては始めて愁眉を開き「ソレ刑務所へ……」と出迎えに駆け付くる者其數を知らず殆んど平刑務所前一帶は人を以つて埋り折柄の蒸し熱さにハタめく白扇は恰も波の織るが如き觀を呈し非常な雑沓を來したが程なく鈴木長三郎氏を先登に花澤久一郎、多田井笑次郎、佐藤長藏、馬目武之助の諸氏相次いで玄關傍らのク、リ戸を開き無事な體軀を現はした爲め待ち構へて居た群衆は一時に門内に雪崩れ

知事に提出し

た取下願

今回知事に差出した大瀧發電所の取下願ひは左記の如くである

大正十一年十一月五日附を以て提出したる好間川の水利使用に關する計劃變更並に工事施行の申請は行違の廉有之候に付取下致度此段相願候也

月日 小田野崎兩氏連署 香坂知事宛

大瀧發電所の

知事答辯書

行政裁判所に提出した

問題の大瀧發電所設置反対の爲め設置を認可したる縣當局に對し平當局はその認可を取消すべしと行政訴訟を提出中なりしが被告の地位にある香坂知事は廿一日之が答辯書を行政裁判所に

提出した

警東銀行總會

銀行(石城郡植田町所在資本金五十萬圓)にては去十九日株主總會を開きて第五十七回決算報告をなし且二萬二千九百卅七圓廿八錢の

水泳中に

過つて溺死する兒童

夫れが殆んど農村

保護者の監督を要する

最近水泳中過つて溺死する者が頗る多いがその多くが四五歳位から八歳位までの兒童で當時の事情を調べるに保護者並に監督者があらずまたそれが殆んど農村である右に就て伊藤署長は語る

『農繁期なので子供の保護が充分に行はれぬ結果今日の農村の制度としてはやむを得ぬ事と思はれる社會政策上からいつても農村期に村に托兒所といつたものを設置して父兄が充分に働ける様さうして兒童に過ちのない様な制度が必要と思ふ

軍用鳩を捉ふ 石城郡警備村大字上湯長谷字力

カテイラン

御飯のすいぬ法

一般に夏は御飯が悪くなる

りやすく殊に今までよりこ

れからが一層悪くなりま

すからそれにはまづお釜に

仕掛ける場合には水道の水

でしたらそのまゝ用ひても

さしつかひありませんが井

戸の水でしたら汲み立てよ

豊間に夜營

尼子橋會が

磐城中學校尼子橋會にては廿五日豊間村に至る天幕夜營を爲し廿七日歸校する由であつて参加者は米一升一合及び毛布食器を持參されたと

衛生宣傳ピラ

平町では傳染病の流行期となつたので之が豫防の爲「夏季衛生に關する注意事項」の宣傳ピラを町内區長の手を通して五千枚を廿三日配布した

吉田氏が放免

石城郡泉村大字瀧尻吉田栗之助氏は昨秋縣會議員選舉當時泉驛待合室に於て運動歸りの憲政會第二區公認候補者たる同郡三坂村田子英吉氏に對し不穩の言動に出でたるやにて平區裁判所に於て懲役二ヶ月の處刑を受け平刑務所に於て服役中の處廿六日満期同日午前八時放免さるゝと云ふ

募集

文藝其他一般投稿を募集します

御飯を長く保たせるにはできる丈けへら數を多く使はぬ事です、なほ腐敗を防ぐにはおひつの中頃に梅干を二つか三つ位入れておきますと悪くなりません。



常磐片々

第二發電所放棄の手續き完了し今日また五名出監

平三萬の町民喜色満面

時間は總ての問題を解決す

時なる哉、時なる哉

時は無より有を生せしめ有を無に歸せしむ

時なる哉、時なる哉

時なる哉、時なる哉

那愛谷江堰は多年屢々上流と下流部落との間に紛擾を

電話

抽籤延期

廿九日十時に

平局本年度寄附電話の抽籤

は廿五日午前十時から執行

來たさしめ郡司並に當局をして尠からず困惑の眉をひそめたが客年十月時の郡長佐瀬農商課長並に同郡有力者の協力を始めて解決を見一致協力永久和衷の策を揃へることとなり今回更に縣の盡力斡旋で農商技師藤原高氏の實地踏査を見ることとなり同氏は本月來郡廿日の豫定で詳細調査する筈である

平町の一美觀

完成は近く

南裡道路の

平町長橋町研町の連繫地点より南町裏を東走新川町に至る新設幹線道路延長約十町の開通工事は工費二萬餘圓の豫算にて過般來小名濱商會社の手により着々竣工中の處最近郡役所以西の工事完成し郡街以東の土盛中にて豫定通り八月下旬迄には全部の開通を見るに至るべく而して該道路は幅員

六間を有し郡役所以西狹く少許の屈曲ある外全部一直線の道路にて開通後は平町の一美觀たるを失はぬものがある

平銀行總會

三倍増資決定

年三割の配當

平銀行(平所在資本金五十萬圓全額拂込)にて廿日株主總會を開き本年上半期營業成績の報告及利益金の分配に資本金五十萬圓を百五十萬圓に増資する件を附議したるが何れも原案通り決定した因に當期利益金は十萬二千九百九十六圓に達しこれを處分すること左の如く

平町人事

佐川洋服店擴張平町南町佐川洋服店にては今回業務を擴張し營業所を三丁目鈴木履物店東隣に新設し南町は工場と定めた由

出生

北目町 新井滋造氏四男唯男
新川町 村井千松氏三男界